

津古ふるさと会 沿革(2024 - 04)

日付	沿革
2006年5月	津古区有志の呼び掛けにて発足 「目標」 地域の美化運動、河川の清掃と稚魚の放流、地域の防災活動、青少年育成、保護への協力
6月	第一回活動 宝珠川の葦刈、駅電話ボックス花壇植え付け(第2日曜日、8:00~10:00)
8月	名称「津古ふるさと会」、会費「¥2,000-」、組織、連絡網等決定
10月	錦鯉放流(稚魚約3000匹)
11月	弁財天参道・周辺の整備
2007年4月	小郡市環境美化作業に参加(宝満川のゴミ清掃)
6月	平成18年度総会開催 市より「農地、水、環境保全向上対策」参加決定(Ⅰ期5年)
10月	錦鯉放流(成魚10匹)
2008年6月	平成19年度総会開催 20年度からふるさと会として補助金申請
10月	錦鯉放流(成魚10匹)
2009年1月	ふるさと会のユニフォーム製作
5月	区行事、「爽やかウォークラリー」へもちつき参加
6月	平成20年度総会開催 6月~9月の活動「サマータイム(AM7:00~9:00)導入」
8月	ホームページ開設 作業中に事故発生(ふれあい保険にて対応)
10月	傷害保険加入(46名) 錦鯉放流(成魚35匹)
2010年5月	区行事、「爽やかウォークラリー」へもちつき参加
6月	平成21年度総会開催
10月	錦鯉放流(成魚30匹)
12月	八龍神社に竹灯籠点灯を始める (11年度より区の行事に成りました)
2011年4月	東日本大震災義援金募集し西日本新聞社へ寄付
6月	平成22年度総会開催
8月	傷害保険解約
10月	錦鯉放流(成魚40匹)
2012年6月	平成23年度総会開催 「農地、水、環境保全向上対策」Ⅰ期5年終了(Ⅱ期目不参加) (会費変更、一人¥2,000-、夫婦の場合¥3,000-)
9月	PR用看板、のぼり製作決定
10月	錦鯉放流(成魚40匹)
11月	のぼり使用開始、看板標語決定「花と緑と清流を育てる会」 セブニーイレブン記念財団、「植花助成」に応募決定
12月	PR看板2枚、花壇に設置(土地改良記念碑、津古駅上り踏切電話BOX)
2013年1月	セブニーイレブン記念財団、「植花助成」・「清掃助成」の申請
3月	活動人員の減少について総会にて付議



会員集合



花壇の草取り



子供たちの錦鯉放流

2013年4月	光が丘自治会、老人部会へ「津古ふるさと会」PR、「活動写真を公民館に掲示」 セブン-イレブン記念財団から「植花助成」・「清掃助成」の満額助成の決定	
6月	平成24年度総会開催 現状の花壇管理は困難の為、津古駅ホーム、神社フェンス廻りの中止決定	
2014年2月	第一回「花つくしサミット」会長参加(筑紫地区)	
4月	—4月6日イベント開催— (マリーゴールド種まき、錦鯉放流(幼魚30匹)、ふるさと会紹介パネル展示など) 一般参加者20名、会員20名	
4月	セブン-イレブン記念財団から「2回目の植花助成」決定	
5月	平成25年度総会開催 規約改正で監事を新設して業務監査、会計監査を行う 新会員2名入会、会員は高齢化で減少	
7月	大判の活動報告ポスターを作成 (津古区回覧板、光が丘自治会、病院などに掲示)	
10月	鯉放流(成魚18匹) 清掃活動(宝珠川両岸・河川内・県道周辺・近郊道路)	
11月	小都市より緑化助成金1万円受ける	4月6日イベント風景
2015年3月	10周年記念、桜家族花見会開催(15名参加)	
4月	—4月12日イベント開催— (マリーゴールド種まき、ふるさと会紹介パネル展示など) 一般参加者13名、会員14名、ケービレッジより取材2名	
4月	セブン-イレブン記念財団、「3回目の植花助成金」決定	
5月	花壇の土壌改良(3ヶ所を秋まで休耕)	
5月	平成26年度総会開催	
6月	街角プランター設置(30個)	
7月	清掃活動(宝珠川両岸・河川内・県道周辺・近郊道路)	
8月	コスモス播種	
2015年12月	セブン-イレブン記念財団 季報「みどりの風」に活動レポート掲載	
2016年1月	清掃活動(宝珠川両岸・河川内・県道周辺・近郊道路)	
4月	—4月17日イベント開催—「子供会参加」 (マリーゴールド播種) (県道終了後記念碑で懇親会【焼きそば】、錦鯉堀入れ) 会員18名、子供会33名(小学生19、大人11、幼児2)、 一般5名 合計56名参加	
4月	セブン-イレブン記念財団、「4回目の植花助成金」決定	4月17日イベント風景
5月	花壇の植替え(6月から5月に変更)	
5月	平成27年度総会開催	
8月	福岡県70歳現役応援センターNPO・ボランティア登録団体として登録	
10月	10回目の錦鯉放流(宝珠川)横隈 隼鷹神社の池へ奉納	
10月	ニッセイ財団 H.29年度「生き生きシニア活動顕彰」に応募	
11月	バス停花壇崩壊(リニューアル)	
2017年2月	TOTO水環境基金(平成29.30.31の3年間助成決定) 宝珠川の環境浄化作業	
4月	ホームページ刷新(お問い合わせ目次新設) 錦鯉放流の成育(尾形養魚場より購入し堀入れ)	
		4月2日 錦鯉堀入れ

2017年4月	<p>セブン-イレブン記念財団、「5回目の植花助成金」決定 TOTO第12回水環境基金交流会(於東京)に 松永会長、白木副会長 出席</p>
5月	<p>—5月7日イベント開催—「子供会参加」 (県道マリーゴールドポット苗植え付け及び花壇の植え付け) (県道終了後記念碑で懇親会{BBQ}) 会員17+1、子供会31、一般9、合計58名参加</p>
5月	<p>平成28年度総会開催</p>
7月	<p>田中正造記念賞(栃木県佐里市)に応募 宝珠川土手に彼岸花球根1000球植付け</p>
8月	<p>小郡市ボランティアセンターに団体登録</p>
9月	<p>助成団体看板設置(セブンイレブン記念財団、TOTO水環境基金)</p>
10月	<p>福岡県70歳現役応援センター、ボランティアセミナーで活動発表</p>
11月	<p>宝珠川、錦鯉放流にTOTO社員参加、現地にて助成金授与</p>
2018年3月	<p>企業とNPOとの協働についての交流会(北九州市八幡西生涯学習センター) 小郡市主催 まちづくり交流会 まちxひとカフェ(小郡市人権教育啓発センター)</p>
4月	<p>みずほ教育福祉財団「老後を豊かにするボランティア活動助成事業」に応募 セブン-イレブン記念財団、「6回目の植花助成金」決定</p>
5月	<p>平成29年度総会開催 「催規約改訂(名誉会員新設)を検討」</p>
<p>セブン-イレブン記念財団 2018 年度 環境市民活動助成 目録贈呈式(於福岡)に 白木副会長、井野口事務局長 出席(5分プレゼンあり)</p>	
6月	<p>広報(活動報告)レイアウト、発行月変更</p>
7月	<p>—7月29日イベント開催—「子供会・TOTO参加」 宝珠川土手に彼岸花球根1000球植付け 会員 19名、TOTO社員、光が丘自治会、津古子供会ほか、一般50名 合計69名参加、「過去最高の参加者」</p>
<p>みずほ教育福祉財団 第35回「老後を豊かにするボランティア活動助成」</p>	
<p>小郡市社会福祉協議会推薦 助成決定 「助成金 ¥75000円(刈払機 2 台、替刃10枚)」</p>	
11月	<p>—11月 3日イベント開催—「子供会・TOTO参加」 11回目の錦鯉放流(松ヶ浦堤、宝珠川) 会員10名、一般 5名 合計15名</p>
<p>みずほ教育福祉財団来会 助成目録贈呈式及び活動視察 規約改訂詳細(案) 決定</p>	
2019年3月	<p>近隣ボランティア団体、宝珠川関連団体との連携 模索 (松永会長、白木副会長、井野口事務局長) 筑紫野市原田区 山崎区長、筑紫南コミュニティ運営協議会 久原事務局長と意見交換</p>
4月	<p>セブン-イレブン記念財団 2019年度環境市民活動助成 決定(連続 7 回目)</p>
5月	<p>—5月 5日イベント開催—「子供会参加」 錦鯉成育放流堤入れ(松ヶ浦堤) 田主丸町の丸養養魚より購入 会員10名、子供会15名 、合計 25名参加</p>
<p>—5月25日イベント開催—「子供会参加」 (マリーゴールドポット苗植え付け及び花壇の植え付け) 会員16名、子供会・一般28名 、合計 44名参加</p>	
6月	<p>平成30年度総会開催 (規約改訂、名誉会員の設置)</p>
7月	<p>—7月29日イベント開催—「子供会・TOTO参加」 宝珠川土手に彼岸花球根800球植付け 参加者は会員 21名、津古区 8名(一般4、子供会4)、 市内一般 1名、市役所、ボランティアセンター紹介者 6名 筑紫野市 7名、TOTO 5名、合計48名</p>
	
<p>7月29日 彼岸花植え付け</p>	
	
<p>みずほ教育福祉財団来会</p>	
	
<p>7月29日 イベント参加者全員集合</p>	

2019年8月	臨時総会 会長退会に伴い新会長選出	
10月	県道のコスモス キャンドル点灯	
11月	「11月4日イベント開催」、12回目の錦鯉放流(松ヶ浦堤より宝珠川へ)	
2020年4月	マリーゴールドのポット種まき(720鉢) セブン-イレブン記念財団 2020年度環境市民活動助成 決定(連続 8 回目)	
	＊ ＊「4月7日、新型コロナウイルス(COVID-19) 初の緊急事態初出」＊ ＊	
5月	錦鯉育成放流堤入れ(稚魚40匹、松ヶ浦上堤)久留米市安武町 尾形養鯉場より購入 マリーゴールドの移植(5月23・24日)	
6月	令和1年度総会開催 (規約改訂、年会費明記、一般会員 ¥2,000—、家族会員 ¥1,000—とする)	
7月	—7月イベント中止—(コロナ禍の為)	
8月	休耕畑地の有効利用を始める	
11月	「11月1日イベント開催」、13回目の錦鯉放流(松ヶ浦堤より宝珠川へ) 会員11名、一般 10名 合計21名	
	セブン-イレブン記念財団 2021年度環境市民活動助成 申請	
	公益財団法人 河川財団『川づくり団体部門』申請>結果は、残念ながら不採択	
11月	近隣ボランティア団体、宝珠川関連団体との連携 模索 回覧板の発行、配布を始める 津古区、小郡ボランティアセンター、光ヶ丘区、みくに野団地区、原田区、筑紫南コミュニティセンター	
12月	用水組合との活動連携協力要請>草刈り機の借り入れ 年越し大祓い用玄閑飾り作り	
2021年3月	赤い羽根「第3回 withコロナ草の根援助成」へ申請 >結果は残念ながら不採択	
3月	錦鯉育成放流堤入れ(稚魚93匹、松ヶ浦上堤)久留米市安武町 尾形養鯉場より購入	
4月	セブン-イレブン記念財団 2021年度環境市民活動助成 決定 (花と緑の助成 連続 9 回目、清掃助成 2回目)	
5月	— 5月22日イベント開催 — マリーゴールドの移植イベント及び花壇の植え替え 参加者は会員 16名、津古区、光ヶ丘区、原田区 小郡市役所、小郡ボランティアセンター他27名の合計43名	
5月	令和3年度小郡市市民提案型協働事業補助金 決定	5月22日 イベント風景
6月	光ヶ丘区へマリーゴールド苗寄贈	
6月	令和2年度総会開催	
11月	堤より錦鯉上げ、宝珠川へ放流 イベント開催 (参加人数 50名) 記念碑花壇へ花植え替え イベント開催 (参加人数 28名) (小郡市長加地良光様参加)	
		11月14日 イベント風景
2022年1月	共栄資源小郡管理センターより「支援金贈呈式」に参加 (小郡市長加地良光様より推薦)	
3月	錦鯉育成放流堤入れ (稚魚31匹、松ヶ浦上堤)久留米市安武町 尾形養鯉場より購入	
4月	セブン-イレブン記念財団 2022年度環境市民活動助成 決定 (地域美化助成 連続 10 回目) 令和3年度総会開催	1月「支援金贈呈式」
5月	— 5月22日イベント開催 — マリーゴールドの移植イベント及び花壇の植え替え 参加者は会員 20名、津古区、光ヶ丘区、原田区 小郡市役所、小郡ボランティアセンター他40名の合計60名 マルチ下に灌水用ホースを引く 協栄資源管理センターより活動参加協力始まる	
		5月22日 イベント風景

2022年5月 令和4年度小郡市市民提案型協働事業補助金 決定

福岡県社会福祉協議会助成金交付決定
初めて鶏頭の種まきを行う
「協栄資源管理センターの6月社報」へボランティア活動掲載



7月 マリーゴールドの捕植に鶏頭を植える

6月 「福岡県社会福祉協議会助成金交付」

8月 「津古ふるさと会掲示板設置」記念碑前
休耕畑をコスモス畑として利用が広がる
子供たちの川遊びが増える

10月 小郡市「広報おごおり10月号お知らせ版」へコスモス風景を掲載
宝珠川沿いに初めて菜の花の種を蒔く



11月 宝珠川へ錦鯉放流イベント開催（参加人数 57名）
錦鯉稚魚の堀入れ中止決定(アオサギ、川鶺の影響)

12月 一般社団法人小郡市観光協会にて活動内容をご紹介いただきました

2023年2月 「地域づくりネットワーク福岡県協議会」ふくおか地域づくり活動賞授賞
(筑後市九州芸文館にて)

2月 「ふくおか地域づくり活動賞授賞」

3月 記念碑前に鯉の餌設置
医療法人 せいわ会より支援金を贈呈



4月 セブン-イレブン記念財団 2023年度環境市民活動助成 決定
(地域美化助成 連続11 回目)

<地元活動協力企業>津古駅前花壇へ看板設置
医療法人せいわ会から活動参加協力が始まる

4月 「地元活動協力企業」看板設置

令和4年度総会開催

5月 チューリップの球根を初めて掘り上げると白、紫が少ない

マルチビニールの中に散水ホースを引く

たちばな調剤薬局より活動支援金授与



5月28日 イベント風景

— 5月28日イベント開催 —

マリーゴールドの移植イベント及び花壇の植え替え
参加者は会員 22名、津古区、光ヶ丘区、原田区
小郡市役所、小郡ボランティアセンター他11名の合計33名

6月 夏越大祓い茅の輪を作り神社へ奉納



7月 花壇の日々草が連作障害で枯れたので代わりに鶏頭を植える

夏越大祓い茅の輪を作り

8月 コスモスの種蒔き

マルチビニールの中に敷いた散水ホースは、活用出来ず失敗

10月 小郡市文化祭(あすてらすフェスタ)に団体紹介掲示

宝珠川河川敷に菜の花の種蒔き

コスモスを小郡市観光協会が撮影にくる

菜の花に肥料を施す



休耕畑のコスモス風景

11月 錦鯉の放流イベント開催(51名参加)

神社境内の花壇を撤去しプランター6個を設置

年越し大祓い用玄関飾り作り神社へ奉納

神社へ大しめ縄2本を奉納



鯉の放流イベント風景

12月 花壇、プランターに肥料を施す

2024年1月 共栄資源小郡の協力で河川清掃が進む

3月 チューリップ、桜、菜の花を小郡市観光協会が撮影にくる

医療法人 せいわ会より支援金の贈呈(2回目)

4月 セブン-イレブン記念財団 2024年度環境市民活動助成 決定
(地域美化助成 連続12回目)

令和5年度総会開催



宝珠川河川清掃



医療法人 せいわ会より支援金